

2022年度 化学部会 12月度講演会の開催のお知らせ

今回の12月例会は、「化学技術力の発揮」と銘打ち、幅広い分野の課題解決に化学技術力がどのような役割を果たしているのか、化学部門の新人とベテランの技術士によるご講演を企画しました。社会課題解決に対し化学技術力が必要とされる場面が、ますます増えてきております。皆様におかれましては、奮ってご参加（Teams 指揮による web 併用）をお願いします。なお、懇親会はありません。

● 日 時：2022年12月10日（土） 14：30～17：00 （受付：14：00～14：30）

● 場 所：(公社) 日本技術士会 近畿本部会議室（近畿富山会館2階）

● 内 容：

講演①： 14：30～15：30

演題： シリカキセロゲル複合断熱材の開発

講師： 及川一摩 技術士（化学）、博士（工学）、パナソニックホールディングス株式会社

要旨： 演者は、狭小空間内での使用を想定した薄くて均質なシート状のシリカキセロゲル複合断熱材の研究開発に携わってきた。本材料は熱伝導率が $0.02 \text{ W}/(\text{m} \cdot \text{K})$ と静止空気より低く、優れた断熱性を有している。今回は、本材料を中心に放熱、断熱といった各種の熱対策ソリューションについて紹介する。

講演②： 15：45～16：45

演題： CCUSC：CO₂の分離、利用、固定、さらに、制御

講師： 濱崎彰弘 技術士（化学、環境、生物工学、総監、機械）NPO 法人兵庫県技術士会

要旨： 今や、温室効果ガスとして多くの人が注目するCO₂に関して以下の内容について述べ、改めて、化学の面から地球温暖化問題の解決策について話す。分離：化学吸収を中心に吸着と膜にも触れる利用：発電所の海水系統へのCO₂を利用した貝類の付着防止技術固定：油田（ESR）や、CO₂ハイドレートによる海底への貯留、DACでの火成岩（CaO や MgO に吸着）制御：宇宙ステーションや原子力潜水艦におけるCO₂濃度の制御火力発電所の蒸気や水質管理におけるCO₂の制御

事務連絡・閉会 16：45-17：00

● 申込方法：以下のURLより申し込みください（申込期限：12月2日(金)）。

<https://forms.gle/F8gYq33c8PtE33J18>

参加費（資料代）：会員 1,000 円、非会員 2,000 円、近畿本部協賛団体（化学部会分）は無料（一人／一口）

参加費は下記の口座に、事前に振込みください。

送金先 KL：ゆうちょ銀行「日本技術士会近畿本部化学部会」14310-83365591

送金先 KM：三井住友銀行園田支店「日本技術士会近畿本部化学部会」422-5242598

会員：日本技術士会員（KL口座）、化学物質管理研究会員（KM口座）、他はどちらも可

問合せ先：化学部会 企画幹事 久保田 正博 mskubota2001@yahoo.co.jp